

# 1

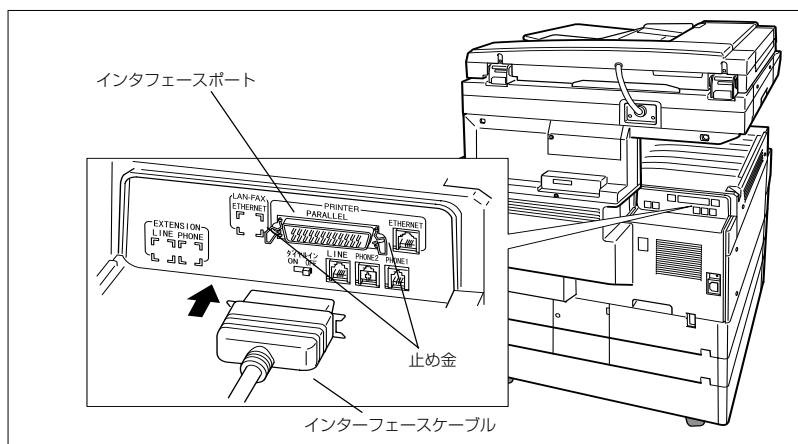
## コンピュータに接続する

- プリンタコントローラモジュールはセントロニクス準拠の平行インターフェースを備えています。
- プリンタコントローラモジュールとコンピュータを接続するためには、双方向通信に対応したインターフェースケーブルが必要です。（本キットには付属していません。別途ご用意ください。）

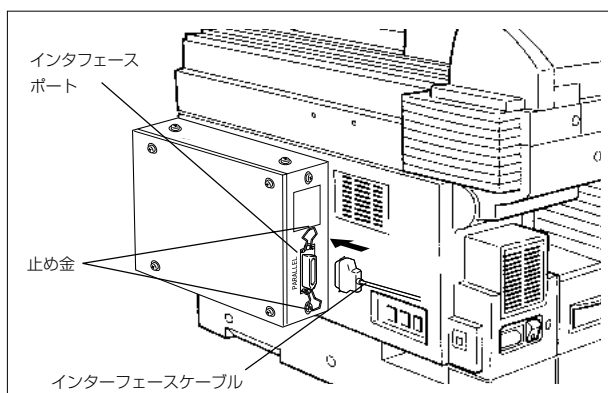
1 本体とコンピュータの両方とも電源を切ります。

2 本体背面のインターフェースポート(PARALLEL/V-2200はマーク)にインターフェースケーブルを接続します。

V-2000  
V-2100  
V-2200



V-970  
V-940



3 コネクタは必ず奥まで差し込み、止め金を内側に倒して固定します。

4 インターフェースケーブルのもう一方をコンピュータの平行インターフェースポート（プリンタポート）に接続します。

### MEMO

- 詳しくはコンピュータの取扱説明書をご覧ください。

# 2 プリンタドライバについて

## インストールについて

### ●ソフトウェアについて

このソフトウェアを使用すると、ローカル接続またはネットワーク接続にてプリンタをご使用できます。

### ●インストール方法について

このソフトウェアを個々のコンピュータにインストールするためには、「セットアップディスク」を使用するか、適当なネットワーク上のフォルダに「セットアップディスク」の内容をコピーしてください。ご使用されているプリンタおよびオペレーティングシステムに応じたプリンタドライバをインストールする必要があります。

このマニュアルでは、CD-ROMを用いたインストール方法を記述しています。CD-ROMドライブを持たないコンピュータからインストールする方法については、お買上げの販売店またはインフォメーションセンターまでお問い合わせください。

### ●プラグアンドプレイについて(13ページ)

Windows95/98/Me、Windows 2000、Windows XPでは、プラグアンドプレイ機能を利用して、プリンタドライバをインストールすることができます。ただし、V-2000/V-2100/V-2200の場合、インストールできるドライバは1つだけです。

また、プラグアンドプレイによるインストールでは、Remote Shuttleはインストールされません。Remote Shuttleをご使用になる場合は、セットアッププログラムからインストールしてください。(6ページ参照)

## プリンタドライバについて

### ●プリンタドライバとは

プリンタドライバとは、アプリケーションからプリンタの機能を使用するためのソフトウェアです。アプリケーションからの印刷命令を、プリンタ固有の制御コマンドに変換してプリンタに送ります。

### ●プリンタドライバとRemote Shuttleについて

#### ▶ プリンタドライバ

Doc PilotにはPCL5eとPCL6の二種類のプリンタドライバがあります。(V-970、V-940はPCL6のみ) プリンタの機能を最大限にご活用していただくために、通常は PCL6ドライバをご使用ください。以前よりご使用のPCLドライバとの互換性が不要でない限り、PCL6ドライバのご使用を推奨します。

\*古いPCLプリンタとの互換性を維持したい場合は、PCL 5eドライバをご使用ください。

\*お使いになる機種やOSのバージョンによっては、PCL 5eドライバが無い場合があります。

\*印刷機能をご使用になるドライバにより異なります。

#### ▶ Remote Shuttle

Remote Shuttleを使用すると、待機状態や紙づまりなど、プリンタの状態を表示することができます。また、プリンタの各種設定値の確認や、印刷設定をすることもできます。

### ●最新ドライバの入手について

最新のプリンタドライバとソフトウェアについては、お買上げの販売店またはインフォメーションセンターまでお問い合わせください。弊社ホームページでも、製品情報やプリンタドライバの更新情報を掲載しています。

ムラテック販売株式会社 ホームページ <http://www.faprico.com>

# 3 プリンタドライバをインストールする

- お使いのコンピュータへ、プリンタドライバをインストールする方法を説明します。インストールする前に、お使いのコンピュータが必要なシステムの条件に対応していることを確認してください。(146ページ参照)
- Windows NT4.0、Windows 2000、Windows XPにプリンタドライバをインストールする場合、プリンタをインストールできる権限を持つユーザーアカウントでログオンし、インストールを行ってください。

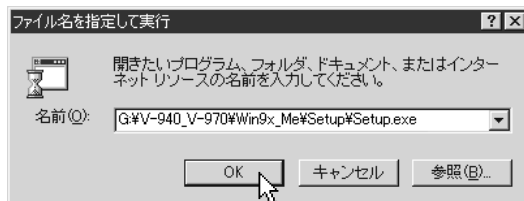
## セットアッププログラムからインストールする

- 1 コンピュータを起動します。
- 2 CD-ROMドライブに付属の「セットアップディスク」CDを入れます。
- 3 [スタート] ボタンから [ファイル名を指定して実行 (R)] を選択します。



- 4 [名前(O)] に、「(ドライブ名):¥(機種名)¥(OS名)¥Setup¥Setup.exe」と入力し、[OK] ボタンをクリックします。

- \* [参照(B)] ボタンを押して、「Setup.exe」を選択することもできます。
- \* (ドライブ名)は、セットアップCDを入れたCD-ROMドライブのドライブ名です。
- \* (機種名)は、ご使用になる機種名を入力してください。
  - ・ V-940またはV-970・・・V-940\_V-970と入力
  - ・ V-2000・・・V-2000と入力
  - ・ V-2100またはV-2200・・・V-2100\_V-2200と入力
- \* (OS名)は、以下のように入力してください。
  - ・ Windows 95/98/Me・・・Win9x\_Meと入力
  - ・ Windows NT・・・Winnt4と入力
  - ・ Windows 2000・・・Win2000と入力
  - ・ Windows XP・・・Winxpと入力

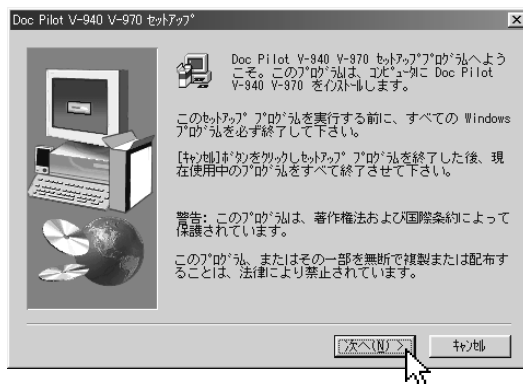


## MEMO

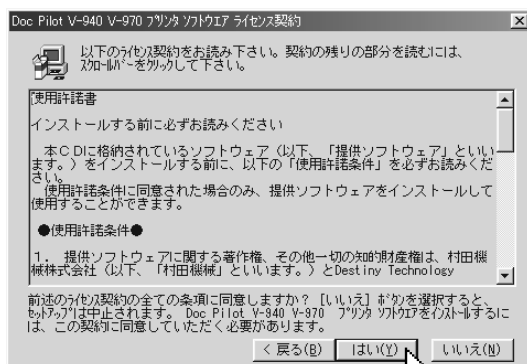
- Windows 95/98/Me、Windows 2000、Windows XPの場合、プラグアンドプレイにて「Doc Pilot」を検出したときは、13ページを参照してください。

## 3 プリンタドライバをインストールする

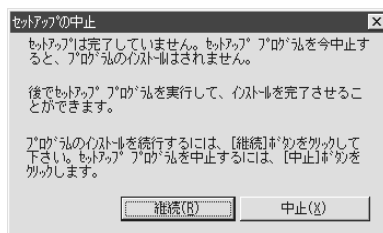
- 5 セットアップ画面が開きます。  
[次へ(N)>] ボタンをクリックします。



- 6 使用許諾が表示されます。内容をよく読み、ご同意いただける場合は[はい(Y)] ボタンを、ご同意いただけない場合は[いいえ(N)] ボタンをクリックします。



[いいえ(N)]をクリックしたときは、セットアップ終了の確認が表示されます。セットアップを継続するときは、[継続(R)]をクリックします。前の画面に戻ります。セットアップを中止するときは[中止(X)]をクリックします。



- 7 接続方法を選択します。

ファクスがコンピュータに直接つながっている場合は「ローカル」を選択します。ネットワーク上の別のコンピュータに接続している場合は「ネットワーク」を選択します。その後[次へ(N)>] ボタンをクリックします。

本画面は、ネットワークをインストールしていない場合は表示されません。



### 3 プリンタドライバをインストールする

#### 「ローカルプリンタ」を選択した場合

- 8 ポートの選択画面が現れます。プリンタが接続されているポート(通常はLPT1)を選択し、[次へ(N)>] ボタンをクリックします。



#### 「ネットワークプリンタ」を選択した場合

- 8 ①共有プリンタ名称(ネットワークパス・印刷キュー名)を入力します。

[参照(R)] をクリックし、ネットワークパスや印刷キューを検索できます。

- ②[次へ(N)>] ボタンをクリックします。



- 9 ①プリンタに任意の名前を付けることができますが、通常、表示されている名前をそのまま使ってください。

複数のプリンタを接続する場合は、各プリンタを識別できるように、名前の重複を避けて設定してください。

- ②[次へ(N)>] ボタンをクリックします。



## 3 プリンタドライバをインストールする

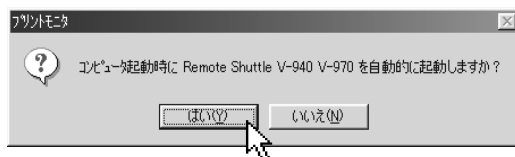
## 10 同時にインストールするコンポーネント(プログラム)を選択できます。通常はそのまま[次へ(N)&gt;] ボタンをクリックします。

- 「ネットワークプリンタ」に接続したときは、「プリントモジュール Remote Shuttle」は選択されません。ネットワーク経由ではRemote Shuttleは使用できません。
- インストール先を変更するには、[参照(R)] をクリックしてフォルダを選択してください。
- ディスク容量が足りない場合はインストールできません。[ディスク容量(S)] をクリックすると、お使いのシステムの各ディスク容量を確認できます。



## 11 「プリントモジュール Remote Shuttle」を選択したときは、Windowsの起動時に「Remote Shuttle」を自動的に起動できます。自動的に起動させるときは、[はい(Y)] ボタンをクリックします。

[いいえ(N)] ボタンをクリックしたときは、スタートメニューの「DocPilot」からRemote Shuttleを起動します。



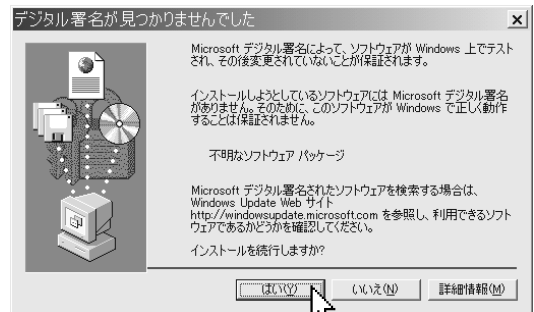
### 3 プリンタドライバをインストールする

## 12 インストールするコンポーネントが表示されます。この構成でセットアップするときは、[次へ(N) >] ボタンをクリックします。セットアップを開始します。

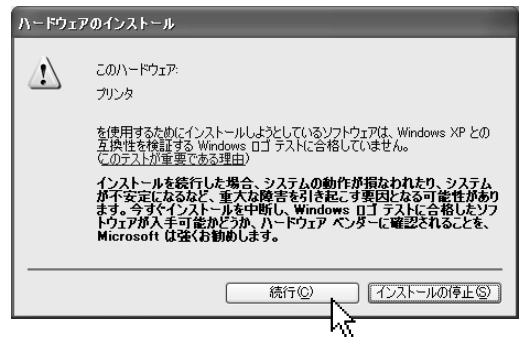
変更するときは、[戻る(B)] ボタンをクリックします。



※Windows 2000/Meの場合、プリンタドライバのバージョンによっては「デジタル署名が見つかりませんでした」と表示されることがありますが、機能上問題はありません。[[はい(Y)]ボタンをクリックして、インストールを継続してください。



※Windows XPの場合、プリンタドライバのバージョンによっては、右記の画面「ロゴテストに合格していません」と表示されることがありますが、機能上問題はありません。[[続行(C)]ボタンをクリックして、インストールを継続してください。

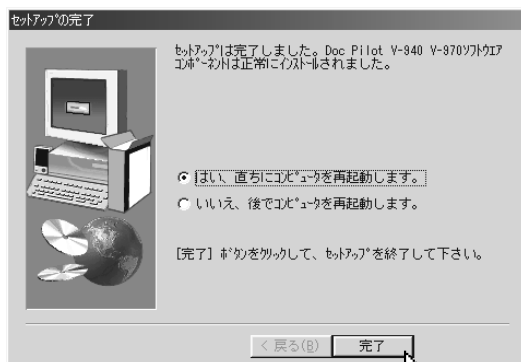


## 3 プリンタドライバをインストールする

## 13 セットアップ完了後、再起動を要求されたときは、「はい、直ちにコンピュータを再起動します。」を選択し、[完了] ボタンをクリックしてください。

- 別のアプリケーションを起動しているときは、データなどを保存してからアプリケーションを終了してください。その後、[完了] ボタンをクリックしてください。
- 「いいえ、後でコンピュータを再起動します。」を選択したときは、正しくセットアップされていません。必ず再起動をしてください。

再起動を要求されないときは、[完了] ボタンをクリックすると、セットアップが完了します。



## 14 セットアップ完了後、プログラムグループに「Doc Pilot」が登録されます。手順11で「Remote Shuttle」を自動起動にしたときは、再起動後「Remote Shuttle」が起動します。

- ※「Remote Shuttle」を自動起動に設定していても、手順13にて再起動を要求されなかった場合は、ログインしなおすか、「Doc Pilot」のプログラムグループから「Remote Shuttle」を選択してください。
- ※「お読み下さい」には、取扱説明書に記載されていない最新の情報が記載されています。必ずお読みください。

## MEMO

- Windows XPの場合、ローカル接続されたプリンタのとき、ドライバをインストールしたにもかかわらず、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されることがあります。23ページ参照して、再度ドライバをインストールしてください。

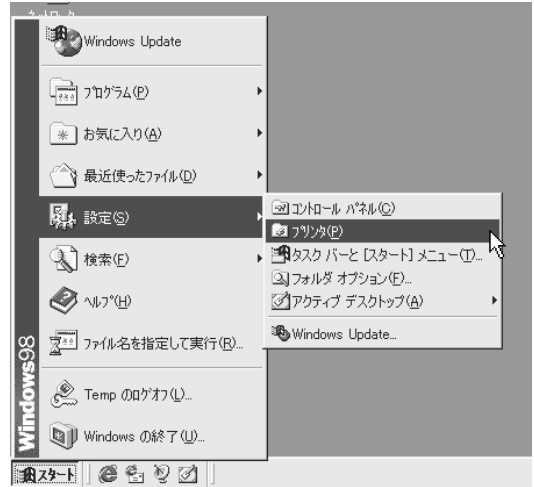


# 4 テスト印刷を行う

- 正しくインストールされたことを確認するために、テスト印刷を行ってください。
- 下記の説明はWindows98ですが、Windows95/Me およびWindows NT4.0、Windows 2000、Windows XPも同じ方法でプリンタプロパティを開きます。

## 1 【プリンタ】フォルダを開きます。

[スタート] ボタンから[設定(S)]、[プリンタ(P)]と選択します。



## 2 設定するプリンタを選択します。



## 3 【ファイル (F)]メニューの[プロパティ (R)]を選択します。

選択したプリンタのプロパティが開きます。



## 4 [全般]タブの[印刷テスト(T)]、または[テストページの印刷(T)]ボタンをクリックします。

印字テストが開始され確認の印字テストの確認が表示されます。正しく印字されたときは、[はい]または[OK]をクリックしてください。

正しく印字されないときは、[いいえ]または[トラブルシュート]をクリックして、表示されるメッセージにしたがってください。また、146ページも参照してください。

# 5 プラグアンドプレイを利用してインストールする

- Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XPでは、プラグアンドプレイ機能を利用して、プリンタドライバをインストールすることができます。
- プラグアンドプレイによるインストールでは、Remote Shuttleはインストールされません。Remote Shuttleをご使用になる場合は、セットアッププログラムからインストールしてください。(6ページ参照)

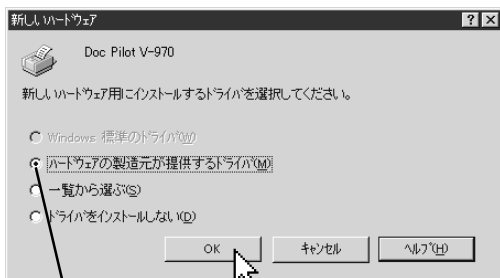
## Windows 95の場合

- 1 コンピュータとプリンタコントローラを接続します。(4ページ参照)
- 2 ファクス本体、コンピュータの順に電源を入れ、Windows95を起動します。

### 3 Windowsの起動中、「Doc Pilot」が検出されます。

①Windows95の場合、バージョンの違いにより、次のどちらかのダイアログボックスが開きます。

□「新しいハードウェア」ダイアログボックス



チェックします

□「デバイスドライバウザード」ダイアログボックス

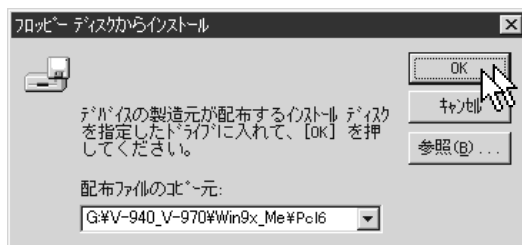


②CD-ROMドライブに「セットアップディスク」を挿入し、[OK]ボタンまたは[次へ>]ボタンをクリックします。

### 4 A.「新しいハードウェア」ダイアログボックスの場合

「配布ファイルのパス名:」に、「(ドライブ名):¥(機種名)¥Win9x\_Me¥Pcl6」と入力し、[OK] ボタンをクリックします。

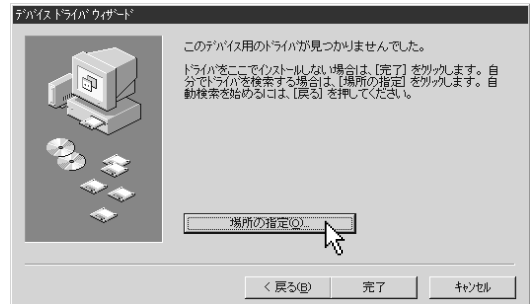
- \* V-2000/V-2100/V-2200の場合で、PCL5eのプリンタドライバを使用するときは、「(ドライブ名):¥(機種名)¥Win9x\_Me¥Pcl5e」と入力します。
- \* (ドライブ名)は、セットアップCDを入れたCD-ROMドライブのドライブ名です。
- \* (機種名)は、ご使用になる機種名を入力してください。
  - ・ V-940またはV-970・・・V-940\_V-970と入力
  - ・ V-2000・・・V-2000と入力
  - ・ V-2100またはV-2200・・・V-2100\_V-2200と入力
- \* [参照(B)]ボタンを押して、対象のフォルダを選択することもできます。



## 5 プラグアンドプレイを利用してインストールする

### B.「デバイスドライバウザード」ダイアログボックスの場合

①「このデバイス用のドライバが見つかりませんでした。」と表示されたら、[場所の指定(Q)] ボタンをクリックします。



②「場所(L)」に、「(ドライブ名):¥(機種名) ¥Win9x\_Me¥Pcl6」と入力し、[OK] ボタンをクリックします。

\* V-2000/V-2100/V-2200の場合で、PCL5eのプリンタドライバを使用するときは、「(ドライブ名):¥(機種名)¥Win9x\_Me¥Pcl5e」と入力します。

\* (ドライブ名)は、セットアップCDを入れたCD-ROMドライブのドライブ名です。

\* (機種名)は、ご使用になる機種名を入力してください。

・ V-940またはV-970・・・V-940\_V-970と入力

・ V-2000・・・・・・・・・・・・V-2000と入力

・ V-2100またはV-2200・・・V-2100\_V-2200と入力

\* [参照(B)]ボタンを押して、対象のフォルダを選択することもできます。



③「このデバイス用の更新されたドライバが見つかりました。」と表示されたら、[完了] ボタンをクリックします。

\* 検出されない時は、[<戻る(B)]ボタンをクリックして前の手順に戻り、検索場所の設定を見直してください。



## 5 「プリンタウザード」が開きます。

① プリンタに任意の名前を付けることができますが、通常、表示されている名前をそのまま使ってください。

・ 複数のプリンタを接続する場合は、各プリンタを識別できるように、名前の重複を避けて設定してください。

・ すでに別のプリンタがインストールされているときは、「通常のプリンタとして使いますか?」と表示されます。「はい(Y)」を選択してください。

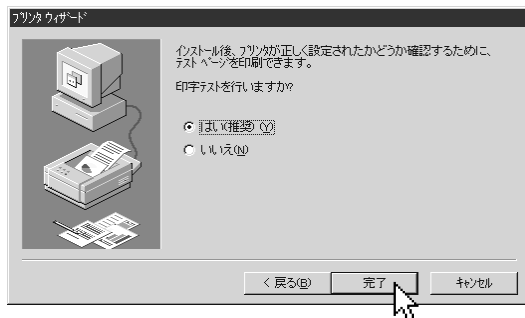
② [次へ(N)>] ボタンをクリックします。



## 5 プラグアンドプレイを利用してインストールする

- 6 ①「テストページを印刷しますか?」または「印字テストを行いますか?」の問い合わせには、「はい(推奨)」を選択してください。

- ②[完了] ボタンをクリックします。

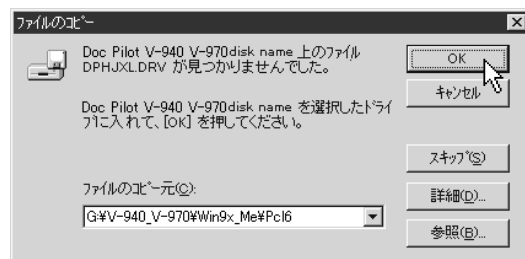


- ※ドライバのコピー中、ディスクの挿入を要求されたときは、[OK] ボタンをクリックします。



「ファイルが見つかりませんでした。」と表示されたら、手順4にて指定したフォルダ名を入力して、[OK] ボタンをクリックします。

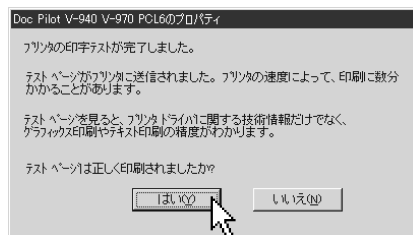
- \*[参照(B)]ボタンをクリックして、対象のフォルダを選択することもできます。



- 7 インストールが終了すると、印字テストの確認が表示されます。

テストページが正しく印刷されたときは、「はい(Y)」をクリックしてください。

正しく印刷されないときは、「いいえ(N)」をクリックして、表示されるメッセージにしたがってください。また、146ページも参照してください。



## 5 プラグアンドプレイを利用してインストールする

### Windows 98の場合

1 コンピュータとプリンタコントローラを接続します。(4ページ参照)

2 ファクス本体、コンピュータの順に電源を入れ、Windows 98を起動します。

3 「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されます。

- ①Windowsの起動中、「Doc Pilot」が検出されます。
- ②CD-ROMドライブに「セットアップディスク」を挿入し、[次へ>] ボタンをクリックします。



4 ドライバの検索方法を設定します。

「使用中のデバイスに最適なドライバ」を検索する(推奨)を選択し、[次へ>] ボタンをクリックします。



5 ドライバがある場所を設定します。

「検索場所の指定(L)」のみにチェックを入れ、「(ドライブ名):¥(機種名)¥Win9x\_Me¥Pcl6」と入力し、[次へ>] ボタンをクリックします。

\*V-2000/V-2100/V-2200の場合で、PCL5eのプリンタドライバを使用するときは、「(ドライブ名):¥(機種名)¥Win9x\_Me¥Pcl5e」と入力します。

\***(ドライブ名)**は、セットアップCDを入れたCD-ROMドライブのドライブ名です。

\***(機種名)**は、ご使用になる機種名を入力してください。

・V-940またはV-970……**V-940\_V-970**と入力

・V-2000………**V-2000**と入力

・V-2100またはV-2200…**V-2100\_V-2200**と入力

\*[参照(B)]ボタンを押して、対象のフォルダを選択することもできます。



## 5 プラグアンドプレイを利用してインストールする

## 6 ドライバが検出されます。

[次へ>] ボタンをクリックします。

\* 検出されない時は、[<戻る(B)]ボタンをクリックして前の手順に戻り、検索場所の設定を見直してください。

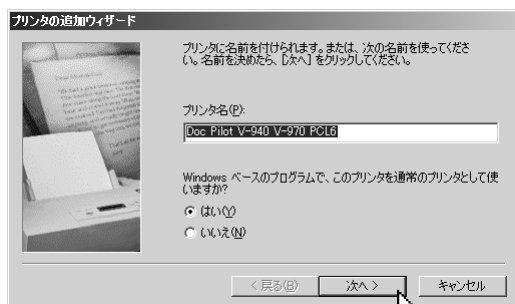


## 7 「プリンタの追加ウィザード」が開きます。

① プリンタに任意の名前を付けることができますが、通常、表示されている名前をそのまま使ってください。

・複数のプリンタを接続する場合は、各プリンタを識別できるように、名前の重複を避けて設定してください。

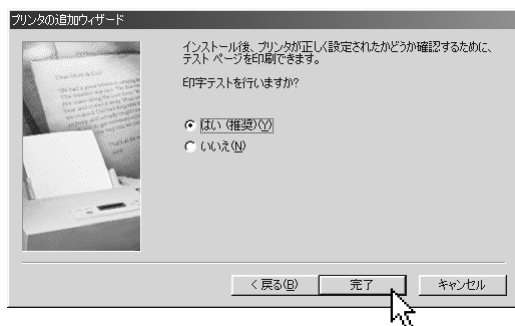
・すでに別のプリンタがインストールされているときは、「通常のプリンタとして使いますか?」と表示されます。「はい(Y)」を選択してください。



② [次へ>] ボタンをクリックします。

## 8 ① 「印字テストを行いますか?」の問い合わせには、「はい(推奨)」を選択してください。

② [完了] ボタンをクリックします。

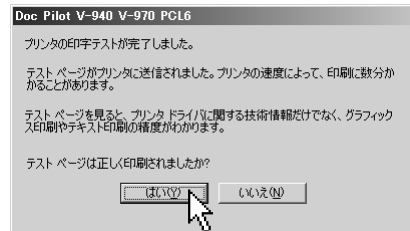


## 5 プラグアンドプレイを利用してインストールする

### 9 印字テストが終了すると、印字テストの確認が表示されます。

テストページが正しく印刷されたときは、「はい(Y)」をクリックしてください。

正しく印刷されないときは、いいえ(N)をクリックして、表示されるメッセージにしたがってください。また、146ページも参照してください。



### 10 インストールが終了します。「完了」をクリックしてください。



## Windows Meの場合

### 1 コンピュータとプリンタコントローラを接続します。(4ページ参照)

### 2 ファクス本体、コンピュータの順に電源を入れ、Windows Meを起動します。

### 3 「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されます。

①Windowsの起動中、「Doc Pilot」が検出されます。

②CD-ROMドライブに「セットアップディスク」を挿入し、「ドライバの場所を指定する」を選択して、「次へ>」ボタンをクリックします。



## 5 プラグアンドプレイを利用してインストールする

## 4 ドライバの検索場所を設定します。

「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する」を選択し、「検索場所の指定(L)」にチェックをつけます。「(ドライブ名):¥(機種名)¥Win9x\_Me¥Pcl6」と入力し、[次へ>] ボタンをクリックします。

\*(ドライブ名)は、セットアップCDを入れたCD-ROMドライブのドライブ名です。

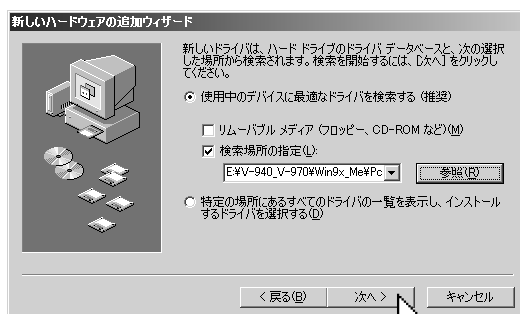
\*(機種名)は、ご使用になる機種名を入力してください。

・ V-940またはV-970……V-940\_V-970と入力

・ V-2000……………V-2000と入力

・ V-2100またはV-2200…V-2100\_V-2200と入力

\*[参照(B)]ボタンを押して、対象のフォルダを選択することもできます。。



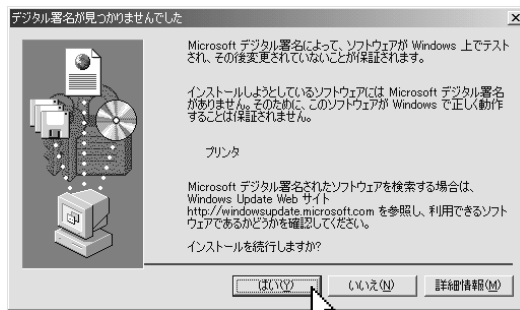
## 5 検索されたドライバが表示されます。

[次へ>] ボタンをクリックします。



※プリンタドライバのバージョンによっては、「デジタル署名が見つかりませんでした」と表示されることがありますが、機能上問題はありません。

[はい(Y)]ボタンをクリックして、インストールを継続してください。



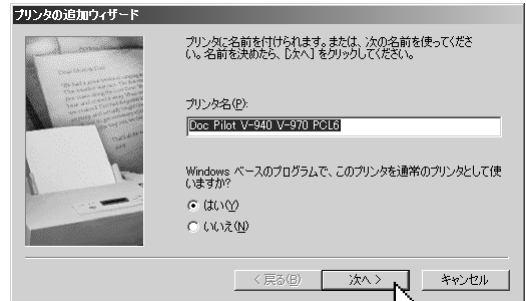


## 5 プラグアンドプレイを利用してインストールする

### 6 「プリンタの追加ウィザード」が開きます。

① プリンタに任意の名前を付けることができますが、通常、表示されている名前をそのまま使ってください。

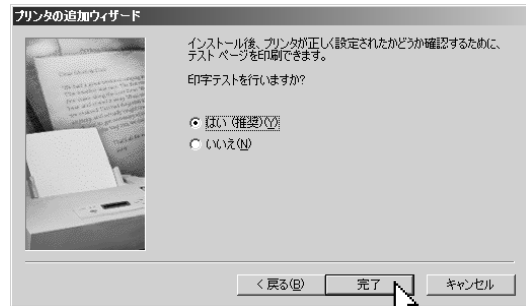
- ・複数のプリンタを接続する場合は、各プリンタを識別できるように、名前の重複を避けて設定してください。
- ・すでに別のプリンタがインストールされているときは、「通常のプリンタとして使いますか?」と表示されます。「はい(Y)」を選択してください。



② [次へ>] ボタンをクリックします。

### 7 ①「印字テストを行いますか?」の問い合せには、「はい(推奨)」を選択してください。

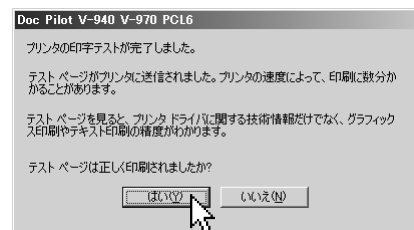
② [完了] ボタンをクリックします。



### 8 印字テストが終了すると、印字テストの確認が表示されます。

テストページが正しく印刷されたときは、「はい(Y)」をクリックしてください。

正しく印刷されないときは、いいえ(N)をクリックして、表示されるメッセージにしたがってください。また、146ページも参照してください。



### 9 インストールが終了します。

[完了]をクリックしてください。



## 5 プラグアンドプレイを利用してインストールする

## Windows 2000の場合

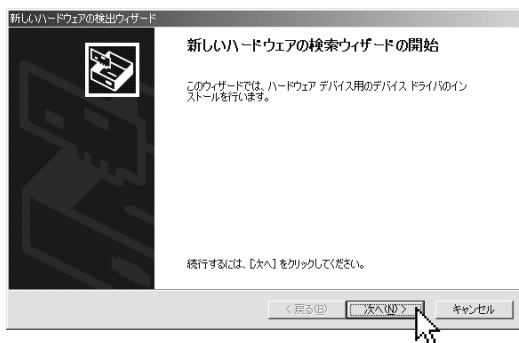
- Windows 2000にて、プラグアンドプレイ機能を利用してプリンタドライバをインストールする場合は、プリンタをインストールできる権限を持つユーザーアカウント（Administratorなど）でログオンしてください。

## 1 コンピュータとプリンタコントローラを接続します。（4ページ参照）

## 2 ファクス本体、コンピュータの順に電源を入れ、Windows 2000を起動します。

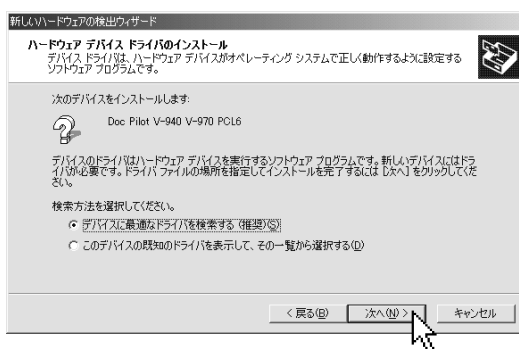
## 3 「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。

- ①Windowsの起動中、「Doc Pilot」が検出されます。
- ②CD-ROMドライブに「セットアップディスク」を挿入し、[次へ>(N)] ボタンをクリックします。



## 4 ドライバの検索方法を設定します。

「デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)(S)」を選択し、[次へ>(N)] ボタンをクリックします。



## 5 ドライバの検索場所を設定します。

「場所を指定(S)」のみにチェックを入れ[次へ>(N)] ボタンをクリックします。

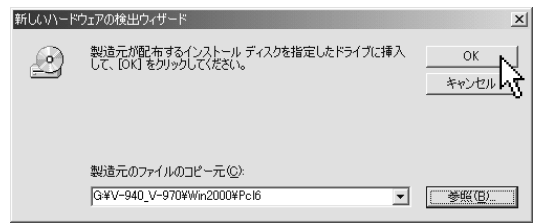


## 5 プラグアンドプレイを利用してインストールする

### 6 ドライバがある場所を入力します。

「(ドライブ名):¥(機種名)¥Win2000¥Pcl6」  
と入力し、[OK] ボタンをクリックします。

- \* V-2000/V-2100/V-2200の場合で、PCL5eのプリンタドライバを使用するときは、「(ドライブ名):¥(機種名)¥Win9x\_Me¥Pcl5e」と入力します。
- \* (ドライブ名)は、セットアップCDを入れたCD-ROMドライブのドライブ名です。
- \* (機種名)は、ご使用になる機種名を入力してください。
  - ・ V-940またはV-970……V-940\_V-970と入力
  - ・ V-2000……V-2000と入力
  - ・ V-2100またはV-2200……V-2100\_V-2200と入力
- \* [参照(B)]ボタンを押して、対象のフォルダを選択することもできます。



### 7 ドライバが検出されます。

[次へ(N)>] ボタンをクリックします。

- \* 検出されない時は、[戻る(B)]ボタンをクリックして前の手順に戻り、検索場所の設定を見直してください。



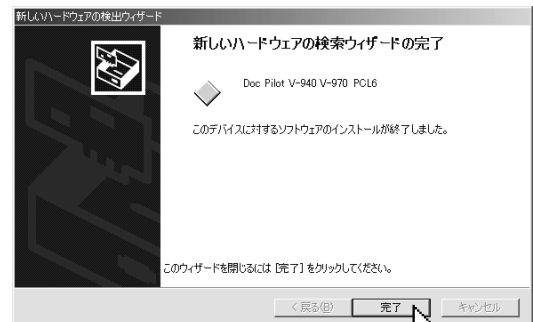
- \* プリンタドライバのバージョンによっては、「デジタル署名が見つかりませんでした」と表示されることがありますが、機能上問題はありません。  
[はい(Y)]ボタンをクリックして、インストールを継続してください。



### 8 インストールが終了します。

[完了]をクリックしてください。

- \* すでに別のプリンタがインストールされているときは、ここでインストールしたプリンタは「通常使うプリンタ」に設定されていません。インストール完了後、プリンタフォルダを開いて「通常使うプリンタ」に設定してください。
- \* 正しく設定されていることを確認するために、「プリンタプロパティ」を開いて、テストページを印刷してください。正しく印刷されないときは、[トラブルシューティング(T)]をクリックして、表示されるメッセージにしたがってください。また、146ページも参照してください。



## 5 プラグアンドプレイを利用してインストールする

## Windows XPの場合

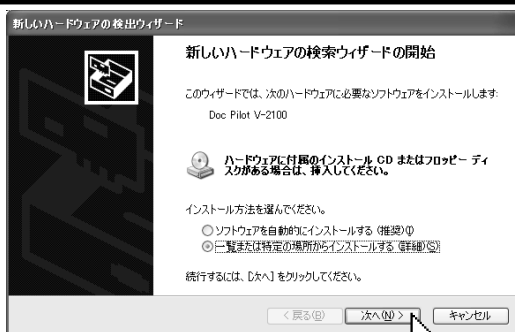
- Windows XPにて、プリンタドライバをインストールする場合、「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーでログオンしてください。「制限」アカウントのユーザーではインストールできません。
- \* Windows XPをインストールしたときのユーザーは「コンピュータの管理者」アカウントになっています。

## 1 コンピュータとプリンタコントローラを接続します。(4ページ参照)

## 2 ファクス本体、コンピュータの順に電源を入れ、Windows XPを起動します。

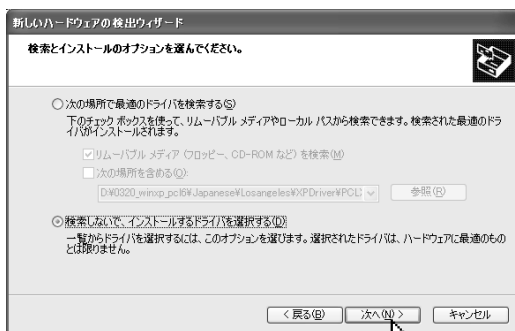
## 3 「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。

- Windowsの起動中、「Doc Pilot」が検出されます。
- 「一覧または特定の場所からインストールする(詳細)(S)」を選択します。
- CD-ROMドライブに「セットアップディスク」を挿入し、「次へ>(N)」ボタンをクリックします。



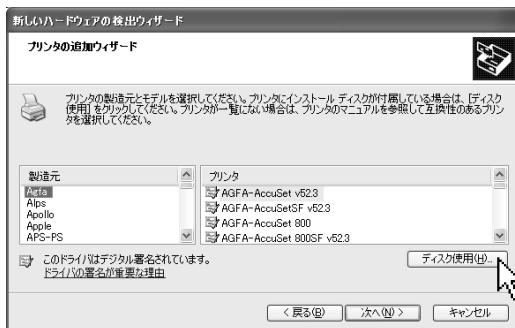
## 4 検索とインストールのオプションを選びます。

「検索しないで、インストールするドライバを選択する(D)」を選択し、「次へ>(N)」ボタンをクリックします。



## 5 「プリンタの追加ウィザード」が表示されます。

「ディスク使用(H)」ボタンをクリックします。



## 5 プラグアンドプレイを利用してインストールする

### 6 ドライバがある場所を入力します。

「(ドライブ名):¥(機種名)¥WinXP¥PcI6」と入力し、[OK] ボタンをクリックします。

\* (ドライブ名)は、セットアップCDを入れたCD-ROMドライブのドライブ名です。

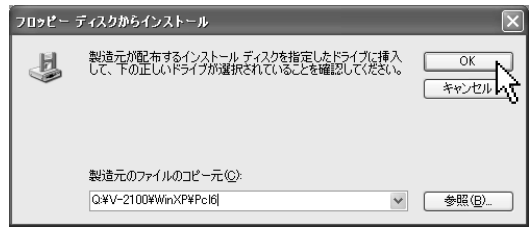
\* (機種名)は、ご使用になる機種名を入力してください。

・ V-940またはV-970……V-940\_V-970と入力

・ V-2000……………V-2000と入力

・ V-2100またはV-2200…V-2100\_V-2200と入力

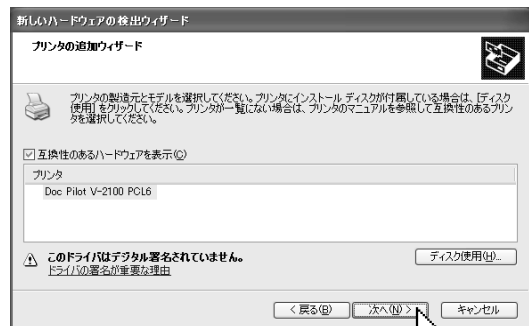
\* [参照(B)] ボタンを押して、対象のフォルダを選択することもできます。



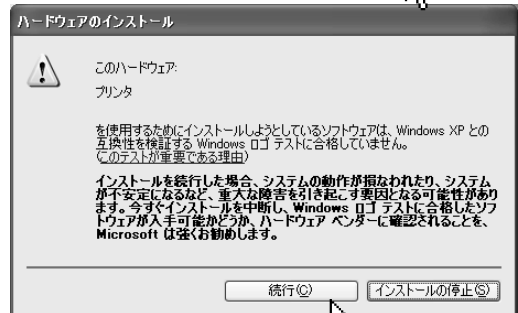
### 7 ドライバが検出されます。

[次へ(N)>] ボタンをクリックします。

\* 検出されない時は、[<戻る(B)] ボタンをクリックして前の手順に戻り、検索場所の設定を見直してください。



※Windows XPの場合、プリンタドライバのバージョンによっては、右記の画面「ロゴテストに合格していません」と表示されることがありますが、機能上問題はありません。  
[続行(C)] ボタンをクリックして、インストールを継続してください。

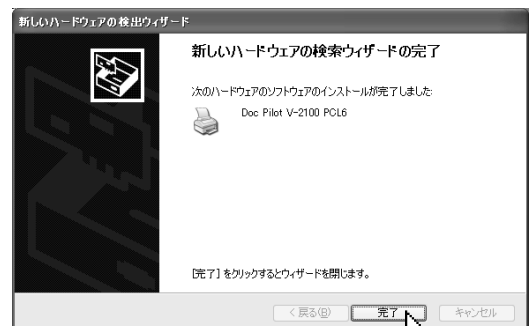


### 8 インストールが終了します。

「完了」をクリックしてください。

\* すでに別のプリンタがインストールされているときは、ここでインストールしたプリンタは「通常使うプリンタ」に設定されていません。インストール完了後、プリンタとFAXフォルダを開いて「通常使うプリンタ」に設定してください。

\* 正しく設定されていることを確認するために、「プリンタプロパティ」を開いて、テストページを印刷してください。正しく印刷されないときは、[トラブルシューティング(T)] をクリックして、表示されるメッセージにしたがってください。また、146ページも参照してください。



## 6 FAXに追加される機能について

### 省エネモードについて

- V-2000/V-2100/V-2200の場合、本体側が省エネモードにてオートパワーオフモード(省エネキーが赤色に点灯)になっているとプリントアウトできません。プリンタ機能をご使用になるには、プリントアウトするときにオートパワーオフモードを解除するか、機能の設定にてオートパワーオフモードをOFFにしてください。
- OP-100と別売のオプション「AL-100 2回線コントローラキット」を同時に取りつけると、自動的にオートパワーオフモードがOFFに設定され、オートパワーオフモードの設定ができなくなります。また、省エネキーを押し続けても、パワーオフモード(省エネキーが赤色に点灯)にはなりません。
- V-970はオートパワーオフモードになっていても、プリントデータを受けると自動的にプリンタを起動し、プリントを開始します。

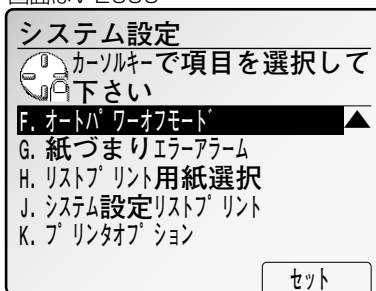
### 省エネキー



### オートパワーオフモードの設定(V-2000/V-2100/V-2200)

- ① <メニュー> キー→ **システム設定** と押します。  
②カーソルキーで「F.オートパワーオフモード」を選択し、**セット** を押します。

画面はV-2000



- 2 カーソルキーで「OFF」を選択し、**セット** を押します。

